



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 立石 誠 幹事 赤羽弘之 会報委員長 矢島 勇 第2838回例会 2018.9.6 No.1500



インスピレーションになる

2018-19年度RIテーマ

BE THE INSPIRATION

ソング 我等の生業**四つのテスト** 唐木一平職業・社会奉仕委員長**会長談話**

本日お手元に配られた「月信9月号」の表紙には8月11日に開催された南信ダイヤモンドフェスティバル(ロータリーデー)の写真が、また5ページには赤羽幹事の説明文が掲載されました。



今朝の北海道の地震は大変な被害が出ており、台風の降雨と強風の後だけに心配です。その台風の伊那通過の4日夜、いきおいで新会員対象のインフォーマルミーティングを開催しましたが、欠席者もあり早々に終わりにしました。

このところ熊本地震、西日本の豪雨等日本列島に災害が続いており、被災者の方々にお見舞い申し上げます。

誕生祝 宮下光一・中川博司・清水紀光**結婚記念日祝** 中山一郎・原 敬明**在籍祝** 宮下 裕(14)・小坂樫男(8)・原田和愛

(1)・増田 清(1)

**幹事報告** 別紙をご覧ください。**理事会報告** 9月例会、伊那ロータリー杯日程の承認。**委員会報告** 平澤泰斗地区大会幹事から

地区大会13日、14日の友愛の広場および控室での接待に奥様たちのご協力を是非お願いします。

「友」9月号の紹介 原 義美副会長

横組み P7~P14 国内の子供の貧困対策 子供の相対

的貧困率は2012年に16.3%と過去最悪となり、6人に1人が貧困問題となった。先日テレビで児童虐待には133,778人に対応したとの報道。

**P15~P19 ロータリーの友月間の記事**

地区代表委員の活動について記述。世界32の地域の雑誌表紙が紹介されている。

P30~P32 ポリオ撲滅をたたえろと題して撲滅まであと少しとなった。

縦組み P9~P12 秋田県能代ロータリークラブの紹介

P18 卓話の泉 家の防犯対策と題して総合警備保障会社の佐藤亘さんの話。泥棒が空き巣に入る家を探す時ポイントは2つ①侵入しやすい家か。②逃げやすいか。また、ごみの収集日が守られているか。

P32 ロータリーアットワーク 私たちのブナの森と題して、諏訪湖ロータリークラブ 15年前から、下諏訪中学校と毎年20~50人の中学生とブナの植林と下草刈り、枝払い、シカの食害防止のネット設置などを行い、今回は38本のブナを植えた。

出席報告 会員数57名 内出席免除18名 長欠2名 出席者35名 事前メーキャップ3名 出席率79.16% 前々回100%変更無し。

ニコニコボックス

立石 誠・赤羽弘之 インフォーマルミーティングご苦労様でした。

今月の月信の表紙を飾る事が出来ました。初めてのロータリーデーでした。皆様のご協力大変ありがとうございました。

中川博司・藤澤秀敬 先週、埼玉八潮市に行き、元RI会長の田中作次さんのお宅で地区大会の打ち合わせを行って来ました。10月の地区大会にRI会長代理として来訪予定です。

藤澤秀敬 本日配布されたガバナー月信の裏表紙に

地区大会のご案内を掲載して頂きました。皆さんよろしくお祈りします。

大石ひとみ この度、長男がニシザワ様の全面的バックアップで個人事業主として、宮田村で移動スーパー「とくし丸」を運行する運びとなり、3日から稼働しています。厳しく見守りたいと思います。皆様ご指導の程お祈りします。

三澤清美 7月に夫三澤岩視が天国に旅立ちました。大変お世話になりありがとうございます。暫くお休みを頂いている内に秋めいて参りました。今後も宜しくお祈り申し上げます。

都築 透 今日明日職場体験で中学生を二人受け入れました。今日の鈴木正比古会員の卓話、プレッシャーをかけるつもりはありませんが、楽しみにしています。

鈴木正比古 会員卓話よろしくお祈りします。

原田和愛 在籍祝

平澤泰斗・唐木 章・神山公秀 納涼大会ビンゴ 当選

ラッキー賞 山崎秀亮・宮下金俊・三澤清美・大石ひとみ・小林旬子・小林孝行・小坂栄一



会員卓話 鈴木正比古会員

演題「伊那を出て、伊那に帰ってきて」

生年月日は昭和47年2月23日O型です。元会員鈴木多門・麗子の間に長男として生まれました。妹と弟の三人兄弟です。



エビヤ鉄工設備株式会社は昭和25年、個人営業所として開業しました。昭和28年に法人となり、現在65期目となりました。従業員は26名、現在鉄骨工事はほぼ行わず設備工事が大半です。

空調給排水衛生工事業。公共物件や各種工場の設備・水道の水漏れや漏水・エアコン取り付け・換気扇の取り付け・トイレの詰まり等々まで行っています。

伊那小学校：母いわく落ち着きのない子供だったらしい。動物や鳥が好きで家では文鳥・インコ・チャボ等を飼育していた。また一人で野鳥観

察等を行う中で写真に興味を持ちました。

落ち着きのなさを母が担任の大槻武治先生(教師・作家)に相談し、喬木村出身の椋鳩十(小説家、日本における動物文学の代表人物)の本を読むことを勧められる。今でも読書は比較的する方だと思う。当時は月一冊椋鳩十の本を中心に買ってもらっていたため、同じ本を何回も読み返す傾向は今も続いている。

伊那中学校：バレーボール部に入部。当時は体育館が一つしかなくグラウンドでの練習が結構あってなかなかキツく、鳴かず飛ばずの成績ではあったがかなり鍛えられたかと思う。

伊那弥生ヶ丘高校：合格後バレーボール部に勧誘を受け、春休みに見学に訪れるが他の中学等からの見学者や練習のレベルをみて早々に見切りをつけて、写真部に入部。中学～大学の時は長期の休みは実家でアルバイトをしていたのでそのお金でカメラも購入。先輩の影響もあり、写真は結構まじめにやっていた。

浪人を経て、大学に入学。京都に住む。軽音楽部に入部しエレキギターを本格的に始める。

大学では勉強の方は正直あまりせず、大学に行っても部室へ直行するような日々を送っていた。一回学生課に呼び出され「入試の時の成績は良かったのに・・・」と、単位の不足を注意される。京都は学生にやさしい街の印象。今となってはもっと寺社とかにも行っておけばよかったと思う。在学中1995年1月17日阪神淡路大震災が起こる。

社会人となりサブコンへ就職。東京での入社式のあとバスで自衛隊に連れて行かれ研修。

その後3ヵ月間白樺湖の研修所に缶詰にされひたすら本一冊分の講義を受ける。

研修終了後名古屋支店に配属されアパートを寮扱いで提供されるが、すぐに現場に配属される。塩尻市文化会館(現在のレザンホール)が一つ目の現場となる。

その後静岡の現場に配属(三島文化会館・伊東温泉競輪・東静岡駅の静岡県コンベンションセンター→グランシップ等々)結局途中で静岡に籍が移り6年間静岡にて現場を転々とする。その後名古屋支店に籍が戻り設計部で2年過ごす。

伊那に帰ってきたのは平成16年。帰って来た時ちょうど前の会社が松川で工事をするところだったのでそのまま現場に入る。(信州航空電子)